

臨時増刊

予算特集号

2014 4/25

No.1108

広報

# 長岡京

## 遷都1230年 新たな歴史を刻む

平城京から長岡京に遷都されて1230年目を迎える今年、長年整備に取り組んできた恵解山古墳史跡公園が完成します。にそとと西山天王山駅を生かしたまちづくりを進めると共に、消費税率引き上げによる影響を最小限にとどめ、生活の安定を下支えする施策にも取り組めます。

【写真】中央は建設中の恵解山古墳史跡公園と立命館中学・高校(昨年12月撮影)



では3億3,273万円(2.8%)の増収

▽国や府から入るお金など「依存財源」は国が地方交付税を減額したものの、他の国庫支出金、府支出金も増加したため、8億6,979万円(8.5%)の増収

## 歳出

### ■目的別(下円グラフ)

▽主に福祉に使われる「民生費」は障がい福祉サービス費が増えたことにより増額  
 「労働費」は緊急雇用対策事業が、一部終了したことにより減額

### ■性質別(下左表)

▽社会保障に使われる「扶助費」は障がい福祉サービス費など障がい者福祉にかかる事業費が増えたことによる増額

▽「補助費等」は臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特別給付金の実施により増額  
 「投資的経費」は小学校の耐震化が佳境を迎えることから増額

▽特別会計などへの「繰出金」は、公共下水道事業特別会計への繰出しが減額

### ■歳出(性質別)

\*経費を人件費や物件費などの性質によって分類

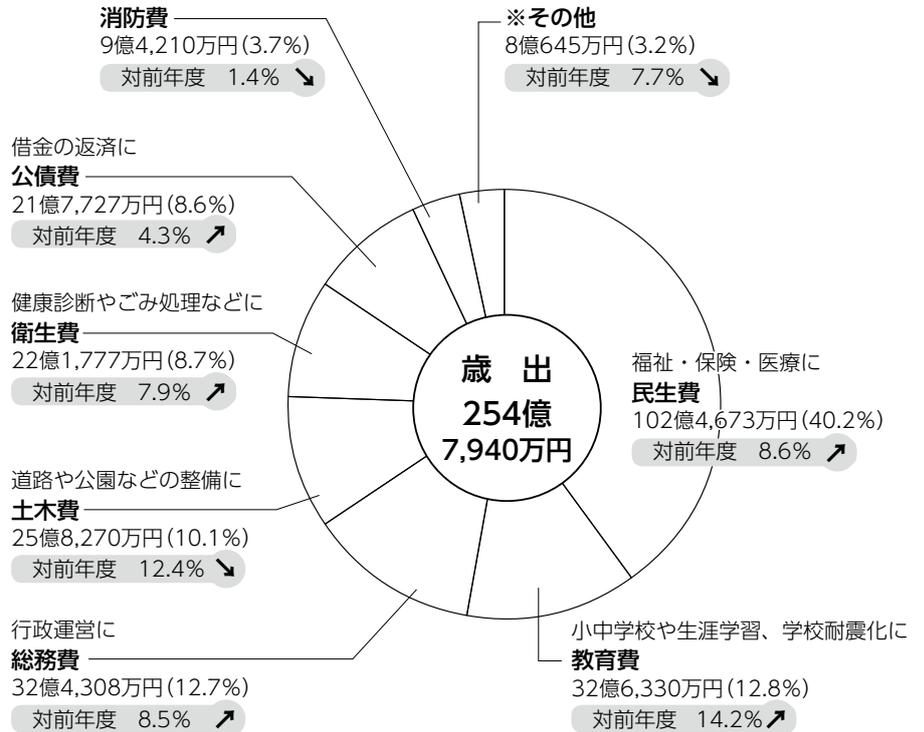
区分	予算額	構成比 (対前年度比)
義務的経費 (構成比50.6%)	人件費 48億 3,867万円	19.0% (△1.5%)
	扶助費 58億 6,353万円	23.0% (4.5%)
	公債費 21億 7,726万円	8.6% (4.3%)
消費的経費 (構成比27.1%)	補助費等 34億 7,059万円	13.6% (13.2%)
	物件費 33億 1,387万円	13.0% (14.1%)
	維持補修費 1億 2,660万円	0.5% (1.9%)
投資的経費 (構成比8.5%)	普通建設事業費 21億 7,642万円	8.5% (14.3%)
その他経費 (構成比13.8%)	繰出金 29億 8,300万円	11.7% (△0.7%)
	積立金 3億 6,098万円	1.4% (△0.3%)
	貸付金 1億 3,648万円	0.6% (△30.5%)
	その他 3,200万円	0.1% (0.0%)

\*グラフや表の金額は、単位(万円)未満を四捨五入しています。

\*表の△は、マイナスを表しています。

### 歳出(目的別)

\*経費を行政サービスの目的ごとに分類



#### ※その他の内訳

議会費 3億1,820万円(1.3%) 対前年度 4.4% ↓	農林水産業費 1億3,137万円(0.5%) 対前年度 17.4% ↑	予備費 3,200万円(0.1%) 対前年度 0.0% →
商工費 2億291万円(0.8%) 対前年度 6.2% ↑	労働費 1億2,197万円(0.5%) 対前年度 40.8% ↓	

ました。

さて、本市では、昨年の第二外環状道路(にそと)の開通に続き、年末には阪急・西山天王山駅が開業、淀方面との東西のバス路線も誕生しました。これら交通便利性などインフラ整備を背景に、予算では市民生活の「安全・安心」を基本といたしました。そして、にぎわいの創出、水とみどりの保全、地域力と文化力の向上などの重点テーマを掲げております。

今年も、長岡京遷都から1,230年を迎えます。本市は、交通の利便性とともにより豊かな緑の環境、悠久の歴史など、帳簿上には表せない大きな財産を持っており、それが、それらの先人の贈り物に「魂を入れる」ことが何より大切であります。

具体的な予算項目は、別の表などをご覧ください。また、前年度5.3%増という内容は、いわゆる経済成長率を超えており、市としての「新規事業」もできる限り盛り込みました。また、消費税率引き上げの中で、低所得者対策の「あったか予算」を強く意識いたしました。皆様には、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



にそとの西山トンネルの近くに来年度完成予定の西代公園(予想図)

**に** そとと西山天王山駅が完成し、ますます便利になった長岡京市。これらを生かした観光振興や、にそとの高架下の緑地整備に取り組みます。また東部地域での交通社会実験など公共交通の利便性向上にも力を入れていきます。



## 「交流・活力・にぎわい」の創出

- 新** にそとと西山天王山駅を生かしたまちづくり事業(高架下緑地空間整備、西代公園整備など) …… 3億126万円
- 新** 東部地域の利便性向上のための交通社会実験 …… 980万円
- 新** 観光雑誌「るるぶ」長岡京市版の発行 …… 315万円
- 新** 西山天王山駅の観光案内所の運営や観光看板の設置 …… 287万円
- ▽長岡京駅前線の整備 …… 866万円
- 充** 都市計画マスタープラン改定の検討 …… 450万円
- ▽長岡天神駅周辺整備計画の検討 …… 550万円
- 新** バス停ベンチの設置 …… 328万円

# 安全・安心、安定 あったか予算

→ 希望の未来へ、輝く長岡京づくり発進！

**新**…新たに実施する事業 **充**…内容を拡充する事業



## 環境、市民が誇る「水」・「みどり」の保全



西山森林整備推進協議会が毎年秋に行う森林ボランティア行事には大勢の人が集まる

**工** ネルギー対策や地球温暖化防止のために省エネナビの貸し出しや薪ストーブの設置助成などに新たに取り組みます。先人から受け継ぐ西山の豊かな緑を守る、森林整備や作業道の整備などにも取り組みます。

- 新** 省エネナビの貸し出しなど「電力の見える化チャレンジ」事業 …… 48万円
- ▽住宅用太陽光発電の設置助成 …… 500万円
- 新** 薪ストーブの設置助成など …… 50万円
- 新** 防災拠点となる西代公園と西山公園体育館などにソーラーLED灯の設置や防犯灯のLED化 …… 2490万円
- 充** 西山森林整備推進協議会への助成や里山林の再生、作業道や林道の整備など …… 4439万円
- ▽みどりのサポーター支援や緑化事業 …… 1350万円
- ▽農地保全や農業支援 …… 1444万円



長岡第四小の北側に整備される保育園・老人介護複合施設(予想図)

- 充人間ドック・脳ドックへの助成 …… 2048万円
- 充がん検診の無料化や受診しやすい環境づくりに …… 800万円
- 新歯の健康を守る検診 …… 113万円
- 新保健センターとこ訓休日 …… 113万円

## 健康を守る

**待** 機児童の解消に向けて、定員の増加や認可外保育園が認可を受けるための支援など、さまざまな方法で取り組みます。高齢化対策として、介護予防拠点施設や民間老人介護施設の整備などを進めています。また世帯や中小企業に対する消費税率引き上げの影響を軽減するための施策に、国や京都府の対応策を活用しながら取り組みます。

新認可外保育園の認可化への移行支援 …… 324万円

## 待機児童ゼロをめざして

- 充保育園・老人介護複合施設の整備 …… 1億824万円
- 充認知症対策 …… 2130万円
- (介護保険事業特別会計)

▽介護予防拠点施設を長岡公園の南に整備 …… 200万円

## 安心な暮らしを守る

● 充 緊急診療所の改修 …… 7475万円



## 安心、いきいき「健康・福祉」の推進



就学前の親子が気軽に参加できる地域子育て支援センターエンゼル(開田保育所内)

- 新 地域型保育事業の施設整備への補助 …… 2250万円
- 新 神足保育所の定員を増やすための増築の基本構想 …… 124万円
- 充 認可外保育園の運営助成 …… 1873万円

● 充 認可外保育園の利用者の負担軽減のための助成金の増額 …… 1018万円

## 子育て支援

- 充 地域子育て支援センターの運営支援など …… 1796万円
- 充 子育て支援医療費の助成 …… 1億4361万円
- 充 ひとり親家庭への医療費助成 …… 4842万円
- 充 公立保育所の障がい児保育の充実 …… 3315万円

## 学校教育の推進

- 充 病児・病後児保育の継続 …… 1873万円
- 新 全国トップレベルの学力をめざす学力ステップアップ促進事業 …… 220万円
- 充 新学力向上サポーターを各中学校に1人配置 …… 445万円
- 充 小中学校の図書購入費の増額や英語教育の充実 …… 2993万円

## 暮らしの安心・安定のために

～消費税率引き上げの下支えに～

- 新 本市の事業
  - 新生活保護世帯への生活援助給付金 …… 126万円
  - 新 生活保護世帯の子ども対象の学習支援モデル事業 …… 430万円
  - 充 父子家庭を新たに対象に加える生活助成金 …… 308万円
- 新 重度障がい者が入院した時のコミュニケーション支援 …… 63万円
- 充 障がい者の愛のタクシークケット …… 1423万円
- 充 中小企業の経営安定を目的に、融資利子や融資保証料の補助、融資預託金の増額 …… 6804万円
- 新 国の事業
  - 消費税率引き上げに伴う低所得者向け経済対策の臨時福祉給付金 …… 2億1685万円
  - 新 消費税率引き上げに伴う子育て世帯への影響緩和策の子育て世帯臨時特例給付金 …… 9771万円
  - 新 緊急雇用創出事業(地域人づくり事業) …… 1951万円



## 「安全・安心」のまちづくりの推進

- 新** 防災ハザードマップの改定 ……3714万円  
(公共下水道事業特別会計含む)
- 充** 避難所への誘導看板 ……513万円
- ▽小中学校の耐震化 ……8億6825万円
- 充** 神足小学校敷地内への開田保育所の複合化の改築工事 ……1億1278万円
- 新** 新たな防災拠点西山天王山駅周辺の南部地域に整備 ……1801万円
- 新** 市役所庁舎の建替検討調査業務 ……260万円
- 新** スーパーマーケットや病院など大規模建築物の耐震化緊急支援 ……930万円
- 新** 車イスでも使える災害用マンホールトイレの整備 など ……2446万円



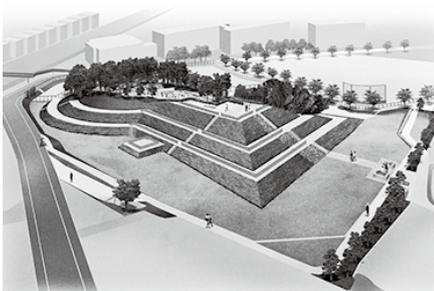
東部地区水害対策部会に参加する勝竜寺自治会ではマイ防災マップを作成

- 新** 緊急地震速報や土砂災害警戒情報などを知らせるJアラート伝達システムの導入 ……132万円
- 新** 小畑川や桂川の氾濫に備えて地元自治会や企業が参加する東部地区水害対策部会の設置 ……5万円



## 「地域力」の向上 「文化力」の創出

- 新** 長岡京遷都1230年と長岡京発掘60周年を記念した古典文化発信事業 ……140万円
- ▽恵解山古墳公園の整備 ……4200万円
- 充** 神足公園の勝龍寺城土塁跡の整備 ……4200万円
- 充** 長岡京音楽祭や駅前広場コンサートなどの「音楽のまちづくり事業」、乙訓文化芸術祭の支援などの文化事業 ……688万円
- 充** 地域コミュニティの活性化 ……316万円
- ▽自治会加入世帯の増加策や自治会館の耐震診断など自治会活動への支援 ……1933万円



国史跡の恵解山古墳の前方後円墳を復元し、公園として整備。10月に開園予定(予想図)

- 充** 第30回記念若葉カップ(小学生のバドミントン大会)の創設や事業推進 ……2393万円
- 充** 西山公園体育館の床の改修工事や屋根の改修設計 ……1958万円

### ■財政調整基金(預金)残高の推移

22年度末	22億7,310万円
23年度末	25億9,286万円
24年度末	25億9,801万円
25年度末	26億5,356万円
26年度末	22億9,031万円

「財政調整基金」は、大幅な税収の減少や災害発生など思わぬ支出の増加に備えた積み立てです。出来る限り取り崩し額を抑え、基金への積戻しも行い、維持に努めています。

### ■市債(借金)残高の推移

22年度末	225億1,576万円
23年度末	232億4,271万円
24年度末	236億5,173万円
25年度末	262億6,044万円
26年度末	267億8,403万円

\* 網掛け部は臨時財政対策債を表しています。

**借金と預金は?**  
■市債(借金)  
増加傾向にありますが、国からの地方交付税の不足分を穴埋めする「臨時財政対策債」が4割以上を占め、返済費用は、次年度以降に国から全額交付されます。

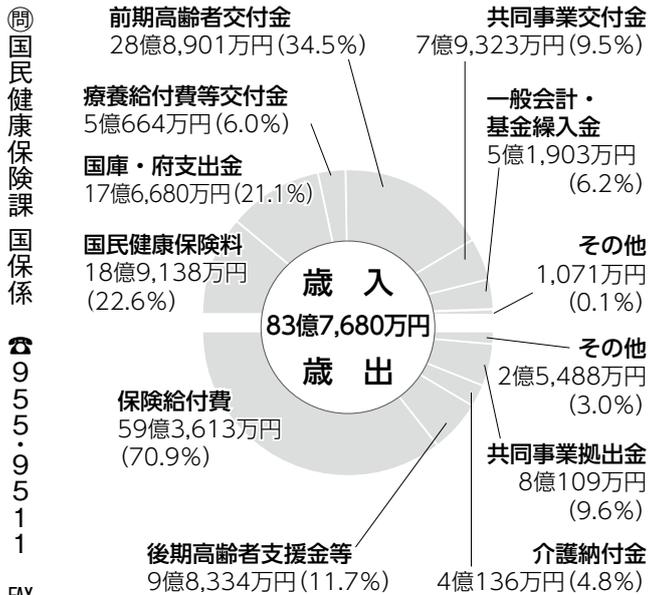
\* 市債、基金ともに数値は一般会計。平成25・26年度は見込み額です。

# 一般会計の他には？

## 国民健康保険事業の特別会計

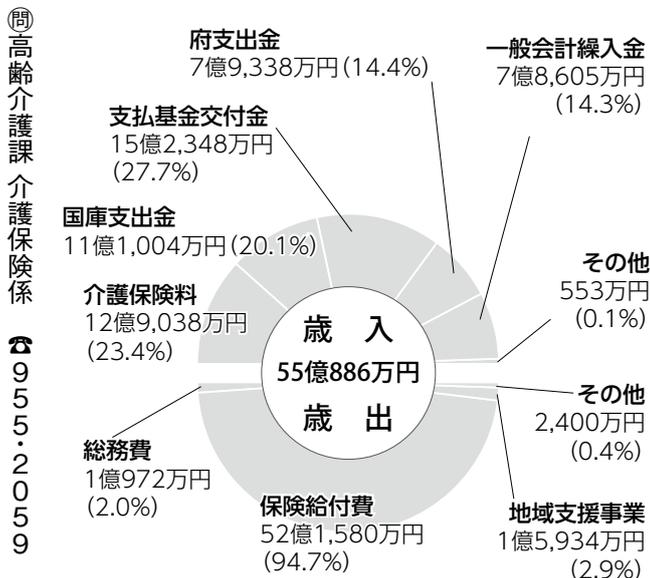
前年度と比べて2067万円(0.2%)の減少となりました。医療給付の額はほぼ前年並みを見込んでいますが、後期高齢者医療や介護保険等の社会保障制度を支えるための経費が増加しています。国民健康保険の主な財源は、加入者が納める保険料や国、府からの支出金、一般会計からの繰入金などです。

■保険料の引き上げを抑制  
高齢化の進行や加入者の所得の減少などにより、保険料収入の確保が難しくなる一方、歳出は年々増加傾向にあります。増加する歳出を賄うためには保険料を引き上げる必要がありますが、加入者の負担増をできる限り抑えるために、今年度は財政調整基金を取り崩して、繰り入れました。



### ■予算の推移

年度	金額 (万円)	増減 (%)
22年度	72,503,800	
23年度	74,520,800	
24年度	81,613,300	
25年度	83,974,700	
26年度	83,768,000	0.2% ↓



### ■予算の推移

年度	金額 (万円)	増減 (%)
22年度	44,790,200	
23年度	46,459,300	
24年度	49,572,400	
25年度	51,387,300	
26年度	55,886,000	7.2% ↑

## 介護保険事業の特別会計

前年度と比べて3億7012万円(7.2%)の増加となりました。予算は「長岡京市第5期介護保険事業計画(平成24~26年度)」に基づく利用見込みから編成しました。

■高齢化による要介護認定者の増加  
本市の高齢化率は24.2%(平成26年4月1日現在)で、前年度と比べて

1.2%増加し、年々上昇しています。それに伴い、要介護認定者数も約3%の増加を見込んでいます。歳出のうち、保険給付費は要介護認定者と介護サービス利用者の増加により、前年度と比べて7.4%増加しています。

ここからは、特別会計と水道事業会計の予算をお知らせします。どちらも一般会計とは別に経理しています。特別会計は、特定の事業を行うための会計、水道事業会計は公営企業の会計です。

国民健康保険課 国係 ☎ 95559511 FAX 95511929  
高齢介護課 介護保険係 ☎ 9552059 FAX 95515410

# 公共下水道事業の特別会計



前年度と比べて6787万円(2.2%)の減額となりました。歳出の中で特に負担が大きいの、建設などのための借入金返済にあたる公債費で、約66%を占めています。

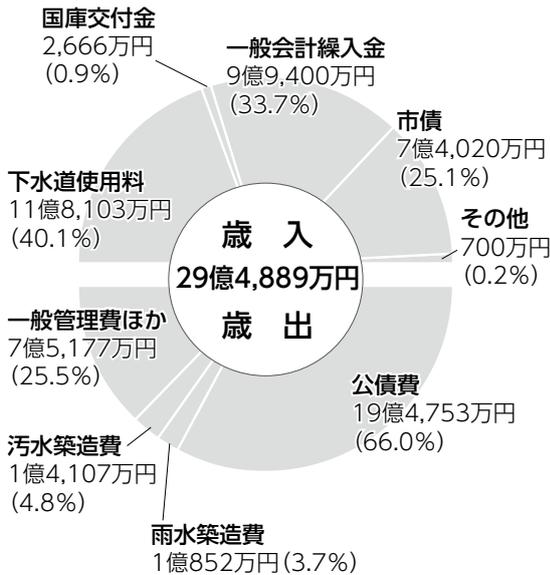
下水道管は整備から30年が過ぎると、道路陥没事故などの原因になると言われています。本市でも老朽化した施設を改築更新していく必要があります。今後の維持管理経営をより安定化させるため、企業会計方式への移行を進めます。

## ■災害に強いまちをめざして

汚水事業では、昨年度に策定した「長岡京市管路施設長寿命化計画」(平

成26〜31年度に基づき、老朽化施設の更新事業がいよいよ本格化します。古くなった下水道管の耐震化を含めた改修や修繕を進め、みなさんが安心して下水道を使えるよう維持していきます。

雨水事業では▼大雨による水害に備えて、浸水想定箇所を掲載した「内水ハザードマップ」の作成 ▼浸水被害を防ぐために、京都府の事業であるいろは呑龍トンネル南幹線関連事業に着手 ▼浸水被害の軽減や地下水を蓄えるために、「水循環再生プラン」に定めた、市内小学校への雨水貯留槽や雨水浸透施設の設置などに取り組みます。



## ■予算の推移

年度	金額	増減
22年度	29億3,511万円	
23年度	30億 530万円	
24年度	32億3,997万円	
25年度	30億1,676万円	
26年度	29億4,889万円	2.2% ↓

# 水道事業会計



水道事業は公営企業として、市の一般会計や特別会計とは別に、料金収入を主とした独立採算制で運営しています。

水道事業会計は、その年の経営活動を明らかにする「収益的収支」と投資的経費として水道施設を整備・更新するための「資本的収支」があります。

## ■安心・安全な水供給に向けて

本市の水道事業の将来像を示した「水道ビジョン」実現に向けて、平成22年度〜26年度までの5カ年を計画

期間とする「水道事業中期経営計画」をもとに予算を編成しました。

主な事業は、給水区域統合事業の一環として、昨年度に引き続き、北受水ポンプ場の建設工事を行います。あわせて基幹管路の耐震化や鉛製給水管の取り替え、老朽化した配水管の更新を行います。また、地下水を将来にわたって活用するために、より安全な処理方法を行う新たな浄水施設を設置する工事を行います。

\*今年度予算から新地方公営企業会計基準を適用しています。

## ■収益的収支 (税込み)

項目	金額
水道料金	21億2,683万円
受託工事収益	7,537万円
一般会計補助金	3,199万円
長期前受金戻入	1億6,427万円
下水道徴収受託料ほか	8,582万円
計	24億8,428万円
府営水道受水費	9億2,620万円
減価償却費	4億2,646万円
人件費	2億1,335万円
受託工事費	7,218万円
修繕費	1億4,156万円
その他特別損失	3億2,472万円
動力費ほか	5億4,442万円
計	26億4,889万円
当年度純損失	1億6,461万円

## ■資本的収支 (税込み)

項目	金額
企業債	4億1,000万円
加入金・分担金	4,991万円
負担金ほか	250万円
計	4億6,241万円
建設改良費	6億9,200万円
企業債償還金	2億 304万円
計	8億9,504万円

問 上下水道部 総務課 下水道係

☎ 955・9714

FAX 951・2200

問 上下水道部 総務課 水道係

☎ 955・9538

FAX 951・2200